

## 罪の告白と神の赦し

ヨハネの手紙Ⅰ一章1〜10節

私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、あらゆる不正から清めてくださいます。(9)

信仰生活において自らの罪の姿が明らかになるとき、私たちはそれを否定しそうになります。しかし、私たちのとるべき態度は、「自分の罪を告白する」ことです。「告白する」は、原語では「同じことを言う」という意味で、神が見ておられるのと同じことを見、そのままを神に告げることです。そのとき、神は私たちの罪を赦してくださいます。その赦しは、私たちの悔い改めが真剣だからではなく、神が真実なお方だからです。すなわち、キリストの十字架のゆえに私たちを赦されるのです。しかも、「あらゆる不正から清めてくださいます」とあるように、それは完全な赦しです。この赦しがあるからこそ、私たちはどんなときにも大胆に神に近づくことができます。私たちは罪の現実から目を逸らすのではなく、赦しを与えてくださる神の前に悔い改めの告白をしようではありませんか。